

令和2年度京都府ホームヘルパー連絡協議会事業報告

1. 令和2年度を振り返って

今年度は新型コロナウイルスが猛威をふるい、世の中が不安で揺らぐ中、私たちホームヘルパーはこれまで培ってきた専門性を発揮し、利用者の気持ちに寄り添い、利用者の当たり前の生活を守り続けるべく、感染対策を講じながら訪問を続けてきました。

そのような専門性が評価される一方で、人材不足やホームヘルパーの高齢化は依然として課題となっています。

私たち京都府ホームヘルパー連絡協議会（京ホ連）は、コロナ禍での会員事業所同士の情報共有及びホームヘルパーの現状を広く発信すべく「新型コロナウイルス感染拡大の影響にかかる緊急アンケート調査」を実施しました。調査結果については、ホームページで公開すると共に京都府との要望懇談会でも現場の声を発信し、よりよいホームヘルプサービスの充実につなげました。

また、研修事業については、ホームヘルパーの経験年数に関わらず重要なテーマである「介護記録の書き方」を取り上げ、研修動画 DVD を会員事業所へ配布し、専門性の研鑽をはかりました。

さらに、各種情報提供については、新型コロナウイルス感染対策に関する情報や関係機関の研修情報など会員にとって有益な情報をメール、FAXにて積極的に案内しました。そして、ホームページでは、人材確保に向け、ホームヘルパーの魅力を発信しました。

今後も、ホームヘルパーが高い専門性を発揮し、安心して働き続けることが出来るよう、継続して現場の声を発信すると共に、ホームヘルパー同士が支え合いながら、その専門性を更に研鑽していけるよう、活動を展開していきます。

2. ホームヘルプサービスの充実・発展を目指して

(1) 全国ホームヘルパー協議会・近畿ブロックホームヘルパー連絡協議会との連携・協力

【全国ホームヘルパー協議会】

・全国ホームヘルパー協議会協議員として運営に参画（常任協議員）

第1回協議員総会：令和2年8月6日（木）（村松会長）

第2回常任協議会：令和2年7月17日（金）（村松会長）

第3回常任協議会：令和2年10月8日（木）（村松会長）

第4回常任協議会：令和3年2月4日（木）（欠席）

第5回常任協議会：令和3年3月4日（木）（村松会長）

【近畿ブロックホームヘルプ事業推進にかかる連携会議】

・事務局担当者会議（出席者：事務局2名）

令和2年11月26日（木）Zoomにて開催

(2) 京都府との要望懇談会の実施

令和2年8月27日（木）に京都府との要望懇談会の場においてホームヘルプサービス現場の状況及び課題について発信し要望書を提出しました。

（出席者）京都府3名：【高齢者支援課】（介護予防・認定係）田中主幹兼係長

（事業所・福祉サービス係）矢野主幹兼係長

（介護計画・企画係）南部主幹兼係長

京ホ連幹事2名：村松会長、村山幹事、事務局1名

(3) 関係機関・団体との協力・連携

・京都地域包括ケア推進機構「多職種による在宅療養支援部会」委員として参画

第1回部会：令和2年11月24日（火）（欠席）

「多職種による在宅療養支援部会」に係る資料作成

【その他参画・協力団体】

・京都介護・福祉サービス第三者評価等支援機構

・きょうと介護・福祉ジョブネット

・第一法規株式会社

3. 研修・研究活動について

研修事業

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、参集しての研修会は開催せず、研修動画 DVD を作成し、会員事業所へ配布しました。

<テーマ>

「介護記録の書き方について」

講師：京都保育福祉専門学院 学院長 岡本匡弘氏

4. 調査・広報活動について

(1) 各種情報提供

各団体で行なっている研修情報、訪問介護事業に関する各種情報の提供を行ないました。また、各事業所宛に随時メールおよび FAX 案内を実施しました。

(2) ホームヘルプサービスの充実に必要な課題に関する調査及び要望書の作成

ホームヘルプサービスの更なる充実を目指し、新型コロナウイルス感染拡大の影響にかかる緊急アンケート調査を実施しました。その結果を基に、京都府への要望書を作成するとともに、内容について意見交換を行いました。

(3) ホームページによる発信

会員への情報発信のみならず、これから福祉や介護のしごとを目指す方、ホームヘルプサービスを利用しようとする方に、ホームヘルパーの仕事の内容や魅力を広く知っていただくため、先輩ヘルパーの経験談を掲載する「ヘルパーストーリー」や、ホームヘルパーの知恵や工夫を公開する「ヘルパーさんの知恵袋」を定期的に更新しました。

また、各種研修情報についても随時更新を行い、既にホームヘルパーの仕事をしている方やこれから目指そうとする方の両方にアプローチできるような情報を掲載しました。

【京都府ホームヘルパー連絡協議会 ホームページ】

<http://www.kyoshakyo.or.jp/kyohoren/>



5. 組織の充実・発展を目指して

京都府が指定している訪問介護事業所宛に加入案内を送付し、新規会員の確保に努めました。

(1) 会員加入の促進

京都府内（京都市除く）の会員事業所および非会員事業所に対し、新規会員加入の呼びかけを行いました。

京都府ホームヘルパー連絡協議会 会員内訳【47事業所、118名（令和3年3月現在）】

ブロック	事業所数	会員数	市町村名
山城第1ブロック	12事業所	24名	宇治市、城陽市、長岡京市、向日市、大山崎町、久御山町
山城第2ブロック	8事業所	17名	八幡市、京田辺市、木津川市、和束町、南山城村
丹波第1ブロック	6事業所	16名	福知山市、綾部市
丹波第2ブロック	10事業所	40名	亀岡市、南丹市、京丹波町
丹後ブロック	11事業所	21名	舞鶴市、京丹後市、与謝野町、伊根町
合計	47事業所	118名	

京都府ホームヘルパー連絡協議会会費金額一覧表

	①事業所会費		②会員会費	合計（円）
	構 成 員 数	1名	5,000円／1事業所	1,500円／1名
2名～4名		10,000円／1事業所	①+②	
5名～7名		15,000円／1事業所		
8名～10名		20,000円／1事業所		
11名～13名		25,000円／1事業所		
14名～		30,000円／1事業所		

登録ヘルパー会員会費

①事業所会費	②会員会費
なし	800円／1名

6. 役員会等の開催について

(1) 総会

令和2年6月12日（金）文書審議にて総会を開催しました。

回答会員数は88名。（会員総数129名、京ホ連規約第8条により総会の成立は会員の3分の1以降の出席）

【議案】：令和元年度事業報告（案）・活動経過報告について
令和元年度決算報告（案）・監査報告について
令和2年度事業計画（案）・予算書（案）について

(2) 幹事会・監事会

幹事会を5回、監事会を1回開催し、事業計画の具体化や協議会の運営に関する協議を行いました。また、京都府との要望懇談会に向けて、打合せ会議も実施しました。

	日程・場所	主な内容
第1回幹事会	令和2年4月23日 文書審議	・令和元年度事業報告（案）・決算書（案）について ・令和2年度事業計画（案）・予算（案）について ・令和2年度年間スケジュール、研修テーマについて
監事会	令和2年5月8日 文書審議	・令和元年度実施事業について ・令和元年度決算書（案）について
第2回幹事会	令和2年7月20日 ハートピア京都	・総会文書審議結果及び新型コロナウイルスに係る緊急アンケート調査結果について ・京都府との要望懇談会について ・令和2年度研修会について ・ホームページの運用について
第3回幹事会	令和2年8月27日 ハートピア京都	・令和2年度の研修会について ・ホームページの運用について
要望懇談会 事前打合せ会議	令和2年8月27日 ハートピア京都	・要望懇談会の進め方について
第4回幹事会	令和2年12月14日 Zoomにて開催	・令和2年度上半期事業の実施状況及び下半期事業の予定について ・役員改選について
第5回幹事会	令和3年2月10日 Zoomにて開催	・令和2年度の活動実績について ・京ホ連ニュースについて ・令和3年度事業について ・役員改選について